

芝用殺菌剤

# クインテクト®

顆粒水和剤

有効成分：ピカルブトラゾクス…20.0%

新しいピシウム病害防除がここから始まる



# QUINTECT®



株式会社 ニッソーグリーン

## ● 特長

- 1. 他剤のピシウム性病害の耐性菌に対して有効**  
テトラゾリルオキシム系の新規骨格を有する殺菌剤です。核酸合成阻害剤のフェニルアミド系や、呼吸阻害剤のストロビルリン系の耐性菌に有効です。
- 2. 生活環の複数のステージに有効**  
ピシウム属菌の生活環において6つのステージで阻害します。
- 3. 長い残効性**  
弊社試験結果から2週間程度の残効性があります。
- 4. 優れた耐雨性**  
累積降雨200mm以上でも高い効果があります。
- 5. 少水量散布に対応**  
要望の高い少水量にも対応しました。
- 6. 褐色雪腐病に効果**  
根雪前の処理で褐色雪腐病に高い効果が期待できます。
- 7. 根重の増加効果**  
特に夏期高温時に問題となる根上がりに対して効果が期待できます。
- 8. 芝への高い安全性**  
これまでに芝を含む作物に薬害の発生事例がなく、周辺作物に対しても薬害の懸念が少ない殺菌剤です。

## ● 安全性

■人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

急性毒性

経口 ラット(LD<sub>50</sub>): >2000mg/kg

経皮 ラット(LD<sub>50</sub>): >2000mg/kg

皮膚刺激性: なし

眼刺激性: 極軽度の刺激性あり

皮膚感受性: なし

変異原性: 陰性(原体)

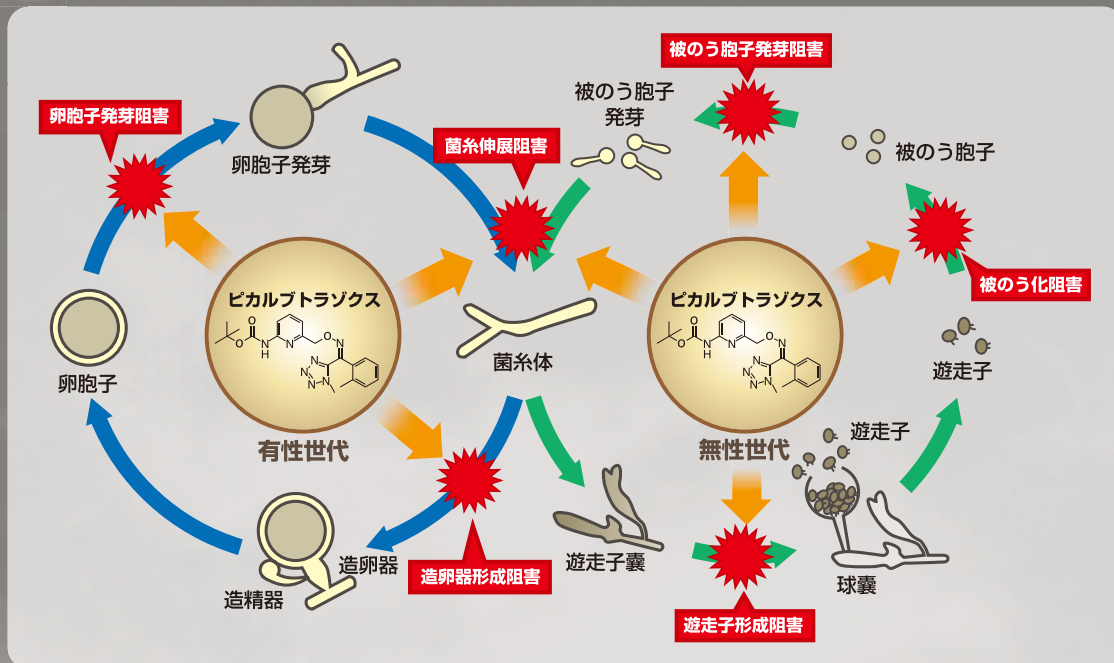
■水産動植物に対する影響

コイ (LC<sub>50</sub>): 621mg/L (96hr)

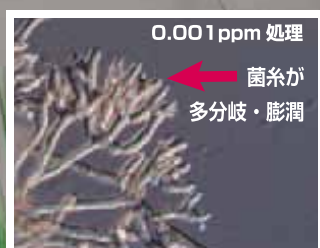
オオミジンコ (EC<sub>50</sub>): 480mg/L (48hr)

藻類 (ErC<sub>50</sub>): >1000mg/L (72hr)

## ● ピカルブトラゾクスのピシウム属菌生活環上の作用点



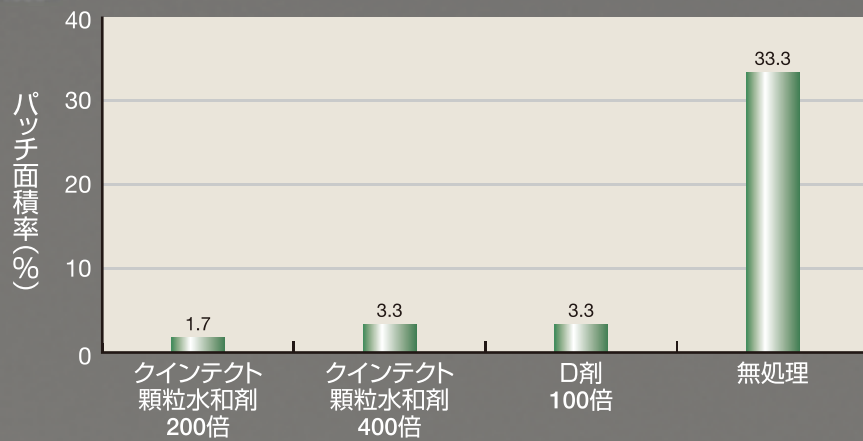
## ● ピカルブトラゾクス処理による菌糸の形態異常 (*P.aphanidermatum*)



## ● ピカルブトラゾクスの抗菌活性 (寒天平板希釈法)

病害	病原菌	EC <sub>50</sub> (ppm)
赤焼病	<i>P.aphanidermatum</i>	0.0003
ピシウム病(中温型)	<i>P.graminicola</i>	0.0004
ピシウム病(低温型)	<i>P.vanterpoolii</i>	0.001
褐色雪腐病	<i>P.iwayamai</i>	0.002

## 少水量散布によるピシウム病の防除効果



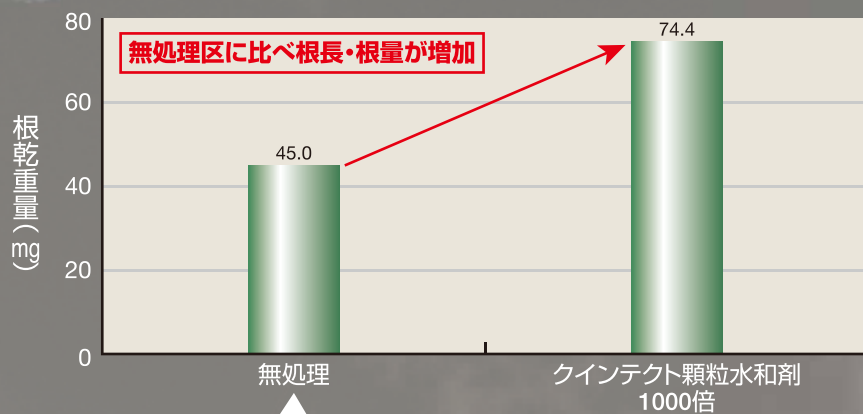
2016年 新中国グリーン研究所(広島県東広島市)  
 発生状況:多発生  
 散布:7月1日  
 散布水量:0.1ℓ/m<sup>2</sup>  
 調査:7月16日

## 褐色雪腐病に対する防除効果



2016年 新中国グリーン研究所(北海道旭川市)  
 発生状況:多発生  
 散布:2016年10月25日  
 散布水量:0.5ℓ/m<sup>2</sup>  
 調査:2017年4月14日

## 根重の増加に対する効果



2016年 日本曹達(株)(社内試験)  
 散布:3月29日  
 ベントグラスを砂に貼付け、十分に灌水後、  
 薬剤を散布。  
 散布水量:0.5ℓ/m<sup>2</sup>  
 温度条件:最高気温 32.3℃  
 (7月想定) 平均気温 24.3℃  
 刈込:4月7日  
 調査:4月12日



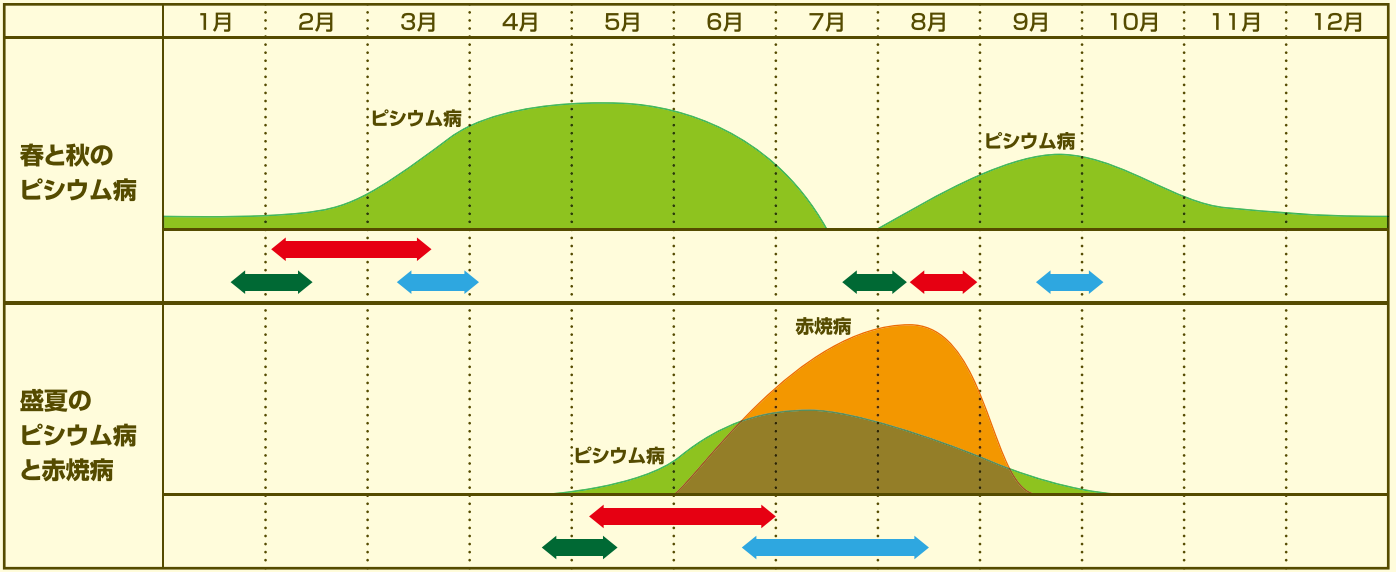
# ● 上手な使い方

発病前～発病初期にクイントクト顆粒水和剤と他のピシウム病に有効な薬剤を体系防除してください。  
特にプレビクール®N液剤との体系防除がおすすめです。

※プレビクールはバイエルクロップサイエンスの登録商標

## 【ピシウム病害の発生消長と体系防除】

↔ クイントクト顆粒水和剤    ↔ プレビクール®N液剤    ↔ 他治療薬剤



# ● 混用事例

## 【殺虫剤】

薬剤名	判定
アセルプリン	●
エンバー MC	●
ガードワン水和剤	●
スカウトフロアブル	●
スティンガーフロアブル	●
スミチオン乳剤	●
ダイアジノン SL ゾル	○
フルスウィング	●

## 【殺菌剤】

薬剤名	判定
エイゲン水和剤	●
オーソサイド水和剤 80	●
ガイア顆粒水和剤	●
カシマン液剤	●
グラコン水和剤	●
シグネチャー WDG	●
ターフトップ DF	●
ダコニールターフ	●

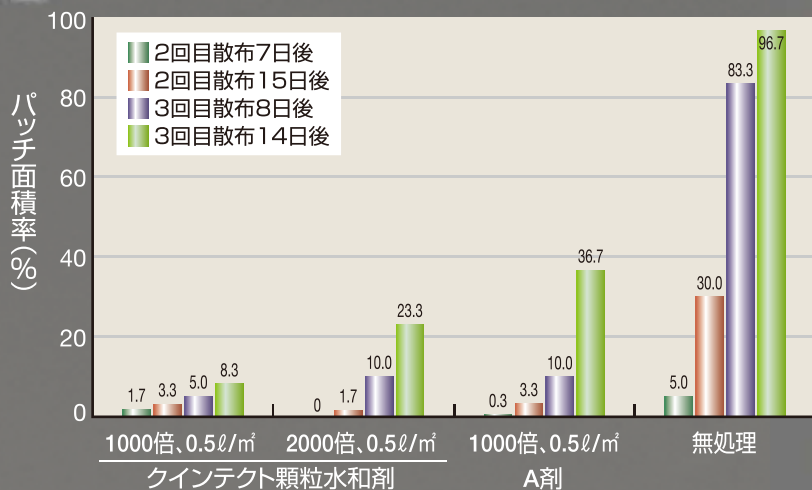
薬剤名	判定
タフシーバフロアブル	●
ドウグリン水和剤	●
トップグラスドライフロアブル	●
トップティ水和剤	●
トップバスター顆粒水和剤	●
バナーマックス液剤	●
ファンターフ顆粒水和剤	●
プロテクメート WDG	●

薬剤名	判定
ヘリテージ顆粒水和剤	●
ベンコシャイン水和剤	●
ボディーブロー水和剤	●
ポリオキシン Zドライフロアブル	●
マネージ乳剤	●
メダリオン水和剤	●
モノクタジンフロアブル	○
モノドクターフロアブル	●

●:混用可。 ○:混用で凝集はあるが、攪拌すれば散布可。



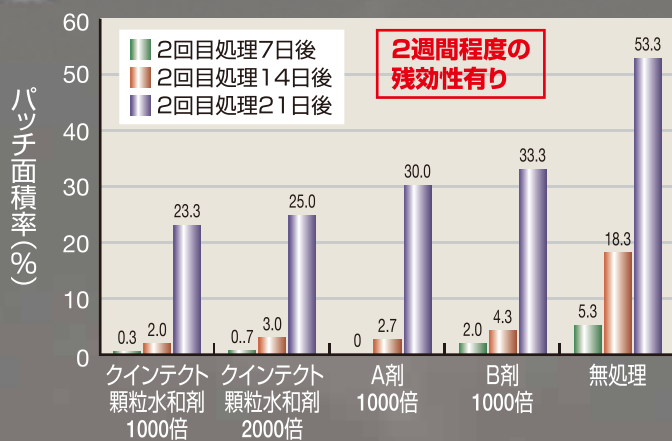
## 赤焼病に対する予防効果



2012年 日本曹達(株)〔社内試験〕  
 接 種: 7月19日(菌糸埋没)  
 散 布: 7月19日、31日、8月16日

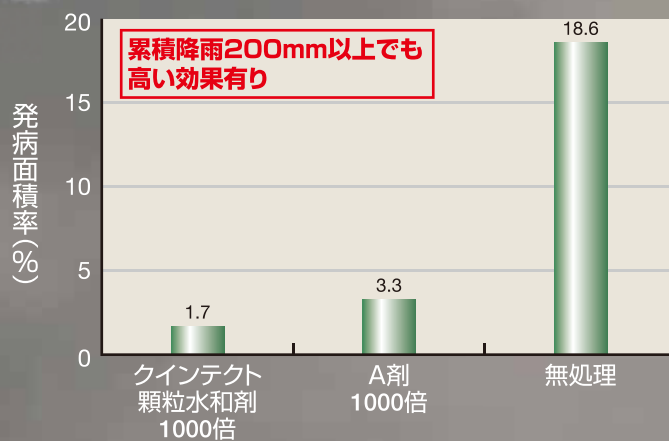


## 赤焼病に対する予防・残効性



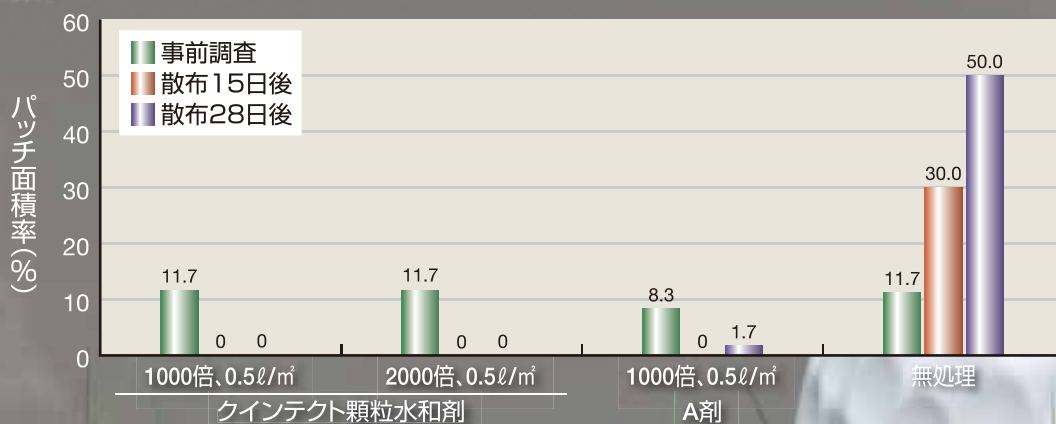
2013年 日本曹達(株)〔社内試験〕  
 散 布: 6月27日、7月2日  
 調 査: 7月19日、26日、8月2日  
 散布水量: 0.5 ℓ / m<sup>2</sup>

## ピシウム病(中温型)に対する防除効果



2013年 西日本グリーン研究所  
 散 布: 6月6日、19日 散布水量: 0.5 ℓ / m<sup>2</sup>  
 調 査: 7月3日  
 最終散布～調査日の累積降雨255mm

## 発病初期散布によるピシウム病(低温型)の防除効果



2013年 日本曹達(株)〔社内試験〕 散布: 1月28日

## ● 適用病害・使用目的と使用方法

\*印は本剤およびピカルブトラゾクスを含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	総使用回数*		使用方法
					本剤	ピカルブトラゾクス	
西洋芝 (ベントグラス)	ピシウム病 赤焼病	1,000~ 2,000	0.5 l/m <sup>2</sup>	発病初期	5回	5回	散布
	褐色雪腐病			根雪前			
	ピシウム病 赤焼病	200~400	0.1 l/m <sup>2</sup>	発病初期			

作物名	使用目的	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	総使用回数*		使用方法
					本剤	ピカルブトラゾクス	
西洋芝 (ベントグラス)	根重の増加	1,000~ 2,000	0.5 l/m <sup>2</sup>	生育期	2回	5回	散布

### ▲ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 過度の連用をさけ、なるべく作用機構の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 根重の増加を目的とした散布は1回で効果を示すことから連用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

### ▲ 安全使用上の注意

- 誤飲、誤食などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

■ 包装：500g × 4袋

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届く所には置かないでください。

この資料は2019年3月現在の登録に基づいて作成しています。

販売元  **株式会社 ニッソーグリーン**  
東京都台東区上野3丁目1番2号  
☎03-5816-4351 <http://www.ns-green.com/>

製造元  **日本曹達株式会社**  
〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号